

# 世界遺産へ向けて

勝山市世界遺産フォーラム2009開催  
～先進地に学ぶ～

前号で速報をお伝えしましたが、「世界遺産フォーラム2009」を下記のとおり開催いたします。

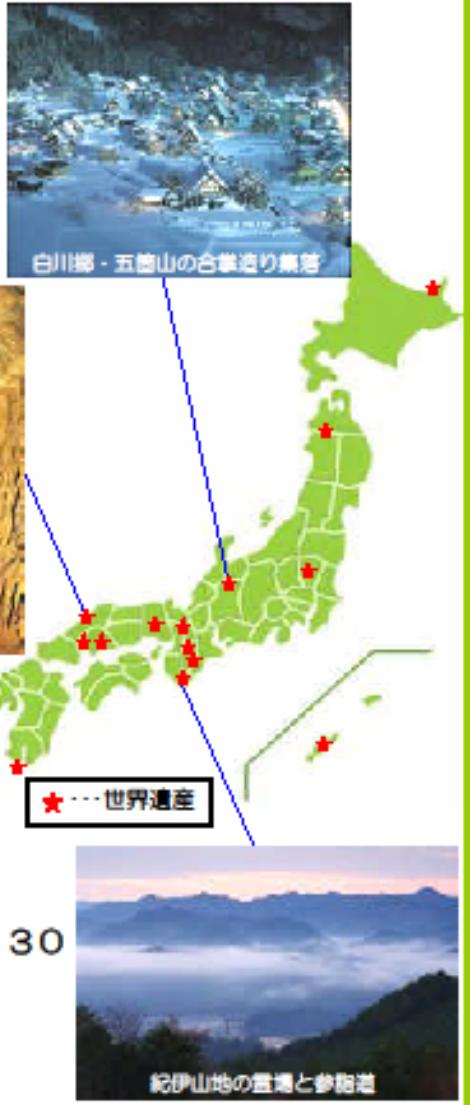
今回は世界遺産について造詣の深い東京大学教授の西村幸夫氏を講師に迎え、「世界文化遺産の考え方とこれから登録のあり方」と題し講演をしていただきます。また、14カ所ある国内の世界遺産から、「白川郷・五箇山の合掌造り集落」、「紀伊山地の霊場と参詣道」、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の登録に関わられた方々から、世界遺産へ向けた取組みとその道のり、そして平泉寺の世界遺産に向けての方向性について学びたいと思います。

みなさまのお越しをお待ちしています。

日 時 平成21年3月15日(日) 13:30~16:30

場 所 勝山ニューホテル

定 員 200名(※申し込みは不要です)



## 下水道管布設工事に関する重要なお知らせ

平泉寺区の下水道管布設計画(平成21~27年度)に基づき、試掘調査を下記のとおり実施する予定です。

この調査では、下水道管の布設予定場所を数十メートルおきに、重機で2m×1.5mの広さで掘削し地下の状況(石疊道などの遺構の状況や、重要な遺物の有無等)を確認するものです。平泉寺区全体で60カ所の調査を予定しています。

工事期間中は、通行等日常生活にご不便をおかけいたしますが、早期完了に努力いたしますのでご協力を賜りますようお願いいたします。

### 【工事予定期間】

平成21年3月 3日(火)  
～ 3月16日(月)



ほっと  
いっぷく

## 平泉寺こぼれ話

第5話 ~平泉寺と一乗谷(その4)～  
「朝倉義景、平泉寺の力を頼って大野へ」

越前国を支配した戦国大名朝倉義景は、天正元年(1573)に織田信長との戦いに敗れ、本拠地である、一乗谷を退かなければならなくなりました。

その際、いとこで大野郡司であった朝倉景鏡のすすめにより、大野まで落ち延びてきました。『朝倉始末記』には、景鏡が「大野の地は山中深く、平泉寺がお味方するならば信長軍もすぐには攻めてくることはできないでしょう」とさそったとあります。

このことが、平泉寺にとって悲劇の始まりとなるのでした・・・。 《次号へ続く》

国史跡平泉寺の整備情報誌

# 平泉寺かわら版

No.5(2009年2月号)

【発行】

勝山市教育委員会 史跡整備課

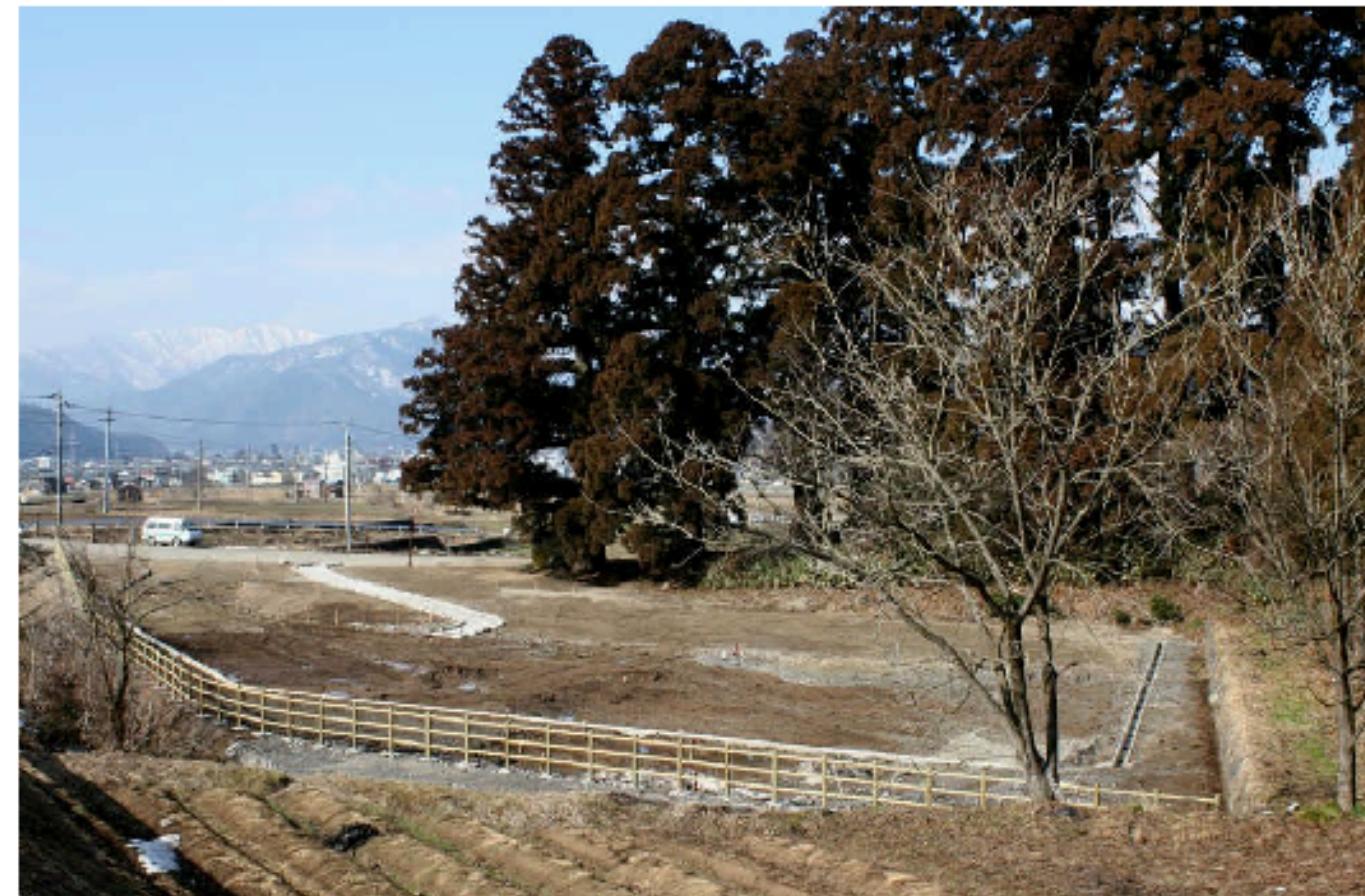
【発行日】

平成21年2月26日

【ご意見・ご要望は下記まで】

電話: 0779-88-8113(直通)

メール: shiseki@citykatsuyama.fukui.jp



造成が進む史跡エントランス、今年度中に標柱や史跡の地形模型が設置される予定です(写真上)

この遊歩道が史跡白山平泉寺へのスタート地点となります(写真下)

## 今号の内容

### 特集

ガイダンス施設

### 連載

★世界遺産へ向けて

★平泉寺こぼれ話

### お知らせ

●下水道管布設工事に関する  
重要なお知らせ



# 平泉寺総合整備最前線！～その4・ガイダンス施設

## 史跡白山平泉寺の情報発信基地!! “ガイダンス施設”

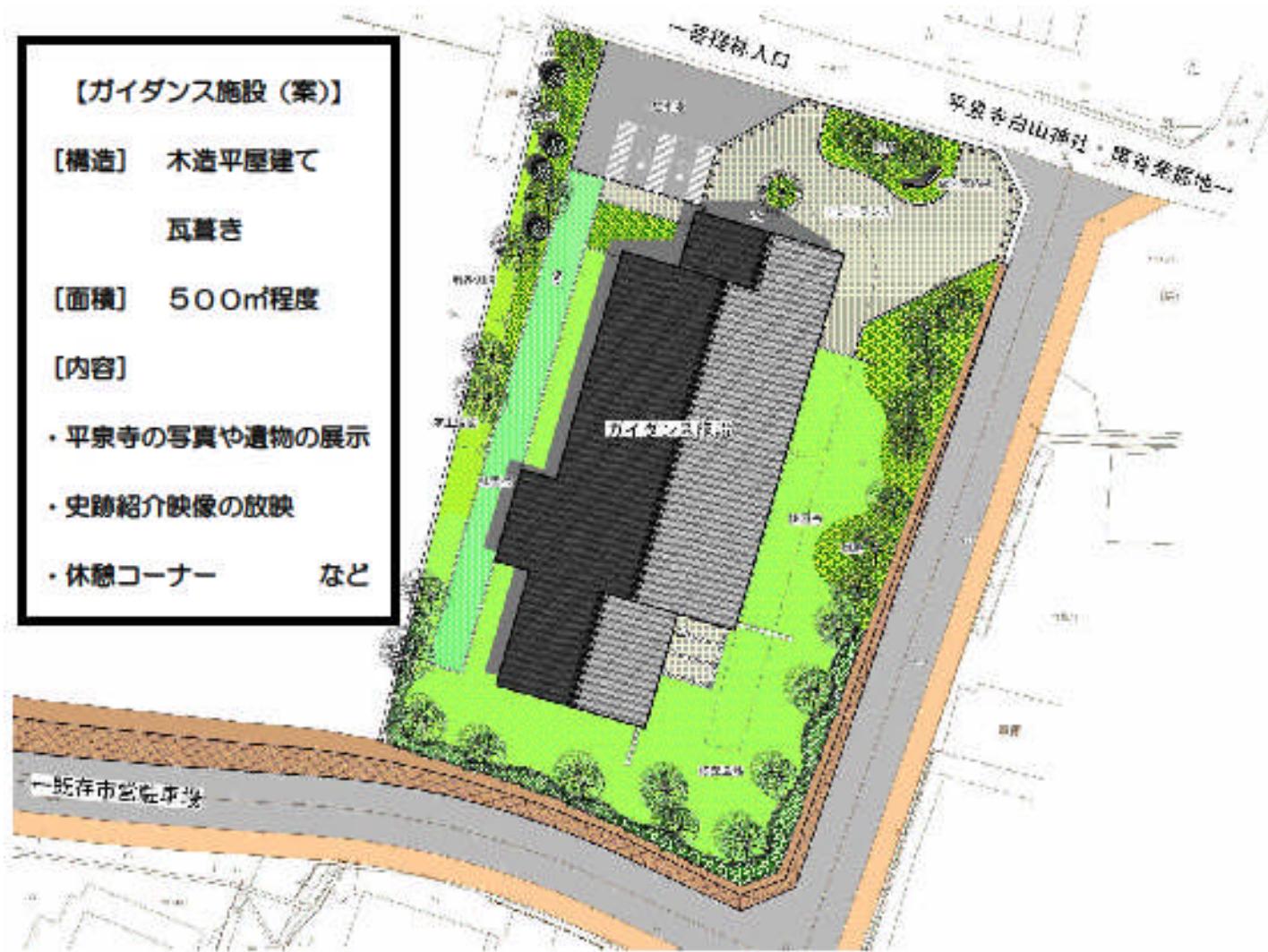
ガイダンス施設は、平泉寺のエントランス（今号の表紙写真の場所、平泉寺かわら版2008年11月号で特集）から菩提林をのぼりきった保育園跡地に建設を予定しています。この施設は、史跡白山平泉寺の情報発信基地として、写真や発掘調査の成果を展示するコーナー、美しい映像で史跡をわかりやすく紹介するコーナー、史跡を訪れた方々が休憩できるコーナーなどをつくる予定です。

また、年間およそ20万人も訪れる観光客の方々と、地元のみなさんとが交流できる場所としても、大いに活用されることを期待しています。



東尋坊跡地の方角から見たガイダンス施設建設予定地。  
【平成20年夏撮影】

②



この図は、平成18年度に作成した基本設計のガイダンス施設平面図です。

まだたき台の段階ですが、今後建設に当たっては、先進地の研究を進めるとともに、地元のみなさんからご意見をいただいたり、文化庁や史跡整備指導委員会の方々から専門的な指導をいただく予定です。

このガイダンス施設は、「史跡白山平泉寺の“顔”」として、だれもが使いやすく、みんなから愛される施設を目指したいと思います。

平成21年度は、いただいた意見をまとめながら、実際にガイダンス施設を建てるための詳細な設計（実施設計）を行います。

これからも、「平泉寺かわら版」で随時情報をお伝えしていきますので、ご意見・ご要望がございましたら、ご連絡をお待ちしています。

### ガイダンス施設建設の予定

平成21年度	実施設計
平成22年度	建設工事
平成23年度	建設工事
平成24年度	展示工事 外構工事

③